

陽

だ

ま

り

通

信

NPO 法人 陽だまり 506-0059 高山市下林町 966-1 電話 0577-36-6520 (FAX 兼用)
ホームページ [https:// gh-hida.jp /](https://gh-hida.jp/)

グループホーム陽だまり高山市 検索



ご挨拶



猛暑の日が続いておりますが、お元氣でお過ごしですか。

毎日30度近くまで気温の上がる日々となりました。当グループホームでは、利用者様の熱中症対策に取り組んでおります。日々の散歩の時間などは、涼しい朝の時間に出かけるなどし、体に負担がないように行っております。消防庁の調査では、熱中症で搬送される高齢者のうち、ほとんどが室内で熱中症を引き起こしていると報告されています。加齢により暑さに関する感覚機能や体温調節機能が低下するため、ご本人が「平氣」と仰っていても実は体は危険な状態にあることが多いようです。当ホームでは、適切な温度の空調設定、室温・湿度の管理を行い、利用者様の衣類のご提案などを含め、今後も熱中症防止の取組みを継続してまいります。皆々様におかれましても、ご健にて、この夏を乗り切られますようお祈り申し上げます。

理事長 山本 憲久



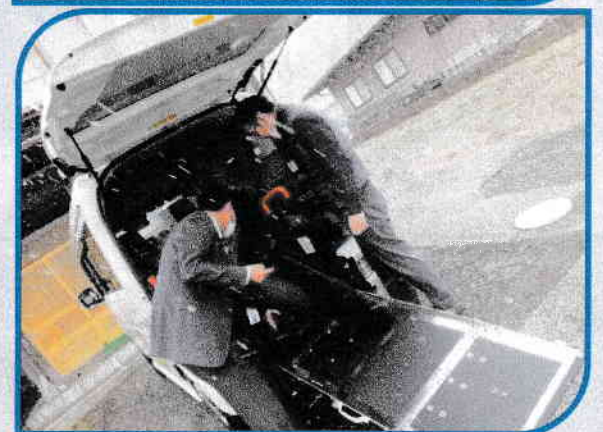
●面会の制限を緩和しております。

長らくのコロナ禍で、地域の皆様やご家族の皆様には大変ご不便をおかけしておりましたが、新型コロナ感染症が今年の5月8日に5類に移行されると、世の中の感染状況も少し落ち着き、コロナ前の生活へと変わって来たことから、今年の春頃から、ご家族等が利用者様の居室へ入室いただき面会していただけるように規制を少しずつ緩和いたしました。但し、感染対策は今まで通り実施しておりますので、来訪時には検温や手指消毒、マスクの着用など行って入室していただいております。なにぶん高齢者が住まう住居であるため、面会される場合は、事前に当ホームまでご連絡をいただき、諸条件をクリアしていただく必要があります。また、この面会は感染状況により変更する場合もあります。まだまだ、皆様にご不便をおかけすることもあります。何卒ご理解ご了承くださいようお願い申し上げます。

●「24時間テレビチャリティ委員会」より、スロープ付き自動車を1台寄贈していただきました。

(納車日：令和6年3月18日)

コロナ禍で、当ホームでもクラスターが発生し、発熱等で体調不良になられた利用者の方を、コロナの確定診断を得るため医療機関へ受診する必要がありました。そんな感染状況の中での受診の他、普段の楽しみを目的にした外出や買い物時にも、多用途で利用できるスロープ付き自動車を寄贈していただきました。車椅子(1脚)を使用しない場合は、リヤシート付なので、4人まで乗車できます。色々な場面で大切に使用させていただきます。



●ケアマネのつぶやき

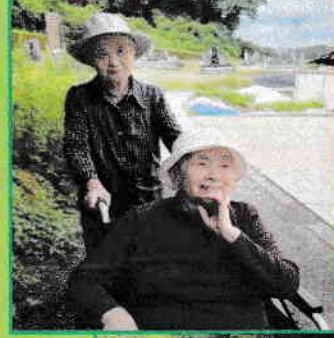


能登地震での年明けから、すでに今年も残すところ半分の、災害の恐ろしさを強く感じ、もしもの時、当ホームでは利用者様の安全をどう図るべきか?と考えさせられています。

また、4月には介護保険制度の見直しもありました。自今自身も、ご利用者様に近い年齢となり、個別ケア

の重要性も今一度心に残ります。できることを継続する?とは何なのだろう、どう関わらせてもらったら、新しい発見となり、利用者様にとっての喜びや自信に繋がるのだろうか、と、四苦八苦しなながら関わらせてもらっています。お世話させていただくことが、作業とならないように、些細なことから良い関係づくりができるように考え、ケアマネの仕事に従事できたらと思っています。

桜が咲く季節は、恒例のお花見に、出かけました。(4月17日桜野公園へ)
 今年は、手作り弁当を持参し、現地で皆で食べる等楽しむことができました。帰りに、スカイパークに立ち寄り、市内を展望して戻りました。



食事など、普段の生活は、↓こんな感じです(*~*~)



外の様子を見ながら、行ける日は散歩に出ています。↑の写真は、近所のバラが綺麗なお宅の前で写真を撮らせていただきました。



自室から帽子を被り、玄関で、靴を履き替え、いざ外へ



←こちらは、陽だまりの裏の道へ全員で行った時です。丁度紫陽花が咲いており、写真を撮りました。健脚に不安な方も、車椅子を交替に乗り合って、押し車の代わりにして職員と一緒に歩きます。

